

## 平成15年度新規箇所 評価結果

事業名	向洋駅周辺土地区画整理事業	都市名	広島県安芸郡府中町	
施行者	府中町	施行面積	12.2ha	
事業概要	J R山陽本線の連続立体交差事業に合わせて土地区画整理事業を実施し、駅前広場及びそれに隣接する幹線道路等の公共施設整備と既成市街地の再編による住宅の利用増進を図り、広島都市圏東部の拠点、また町の玄関口にふさわしいゾーンとしての創出を図る。			
目的・必要性	地区の中央をJ R山陽本線が縦断しているため、鉄道による交通障害が生じるとともに南北方向の道路が不足している。また、都市基盤も未整備で老朽住宅が密集しており、駅前も小規模商業施設が立地するのみで活気に欠け地域の拠点性が欠如している。			
費用 便 益 比	B/C  1.20	総便益  170.27 億円 事業有りの総地代 : 130 億円 事業無しの総地代 : 118 億円	総費用  142.04 億円 事業費 : 114.6 億円 維持管理費 : 0.5 億円 用地費 : 27.0 億円	基準年  平成15年
効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防、緊急活動困難地区が解消され、安全で快適な住環境が整備される</li> <li>・ 駅周辺の低未利用地の有効活用が図れる</li> <li>・ 交通結節点として、拠点性の強化が図れる</li> <li>・ 電線類が地中化され、公共下水道が整備される</li> </ul>			
関係自治体等の意見	当地区は、連続立体交差事業にあわせて面的な整備を行うことで、総合的な整備改善が期待されている。広島県としても重点的に整備を図っていく必要があると考えている。			
事業概要図				